

① 各チームの今後の活動について

- 6月8日付 JBA「新型コロナウイルス感染症に関するバスケットボール活動の再開ガイドライン」の内容を参照に活動すること。
- 練習については、保護者が責任をもち、参加の可否を決める。保護者・プレーヤーの判断を優先し、指導者やチームは参加を強要しないこと。
- 活動、行事等については、6月と同様、各地区の指示に従うこと。

② 7月の活動について留意点

- 練習会場・施設の所属長、校庭開放の方針に基づいて、活動をすること。
- 体育館、更衣室などの換気の徹底。
- 健康観察を徹底し、発熱者、体調不良者は参加させない。
- 「練習前後の石鹸による手洗い」の徹底。
- 指導者・各チームで突発性・慢性的な子ども達のケガ等防止に努めること。
- 翌日に学校がある場合は疲れが残らないようにする。
- 地区内の活動に制限は設けない。(練習・合同練習・練習試合等)

※ただし地域によっては、練習再開時期が異なるため、交流を優先せず練習強度については、チーム内の子ども達の体力、筋力、柔軟性の実態を考慮し、各チーム慎重に行うことが大原則。

- 7月は、他地区や他県との交流はしない。

理由

他県への移動は解除になったが、移動のリスクとカップ戦や、テストマッチ等で十分に体力が戻っていない中で過度な運動量になってケガにつながる恐れがあるため。

以上の点を留意しながら、慎重に7月の活動を行ってください。